

2010 年董事長新年の挨拶

S Y S C O の皆さん新年明けましておめでとうございます。

新年を迎えるに当たって一言ご挨拶を申し上げます。先ず始めに全社員の皆さんの昨年一年間の努力と貢献に深く感謝いたします。ご承知の様に一昨年からの経済危機により昨年の業績は大変厳しい結果となりました。しかしそこから多くの事を学び新たな成長に向けて我々は留まる事なく前進していく必要があります。言うまでも無く経済環境は我々が制御できるものではありませんし鋼材市況も瞬時に変化し的確に予測することなど不可能です。しかし慢心することなく日々挑戦することによりのみ予測されざる危機を克服できるものなのです。会社の成長とはお互いに補完関係を構築できる組織と人材そしてタイムラグの無い、先送りすることの無い実行力が最低必要条件であると私は考えます。我々がやるべき事は眼前に数多く存在しますが勇気を持って改善改革を着実に進めましょう。

世界銀行の発表によると2010年の世界経済成長率は2.7%。主な国別では 米国2.5%、日本1.3%、ユーロ圏1.0% なのに対して中国9.0%、インド7.5%、ロシア3.2% ブラジル3.6%と凋落の先進国と高成長が持続する新興国の2極分化がはっきりとしています。特に中国はここ数年は内需振興策もあり旺盛な鋼材需要の拡大が続くものと思われまます。一方で生産過剰問題も表裏一体としてあり我々が望む緩やかな安定的成長という訳に行かず、大きな波乱要素を含んでいることも覚悟する必要があると有ります。短期的な視野に陥らず先をシミュレートした政策決定を推進すべきです。

一方でS Y S C O製品の市場は全世界です、成長市場、成長分野への販路拡大を急がなければなりません。それにはお客様のニーズに即した開発商品が不可欠です。優れた開発能力が製造業としての基幹であり最も重要です。営業と技術部門の連携を一層強化しなければなりません。スピード感のある反応ができるサービス体勢と製品の信頼性により市場に於けるS Y S C Oの存在感を高めることに部門間の壁を排除し全力を尽くしましょう。各人が当事者意識を持ち臨場感を持ち判断し行動しS Y S C Oを良い会社にしていく、それは我々次第です。

最後になりますが社員の皆さんとご家族の健康そして災害ゼロを祈念し私からの新年の挨拶とします。

今年は虎年です、虎に因んだ言葉で締めくくります。

TAKE A TIGER BY THE TAIL TO GET OFF THE TIGER !!!

